

民泊施設での出火防止対策等

民泊サービスを提供する方へ 出火防止対策

出火を防止することは、防火安全対策の基本です。p.24,25を参考にし
て施設の状況に応じた出火防止対策を講じるとともに、p.26の「宿泊時
の注意事項」を参考に利用者への宿泊時の注意事項を作成し、居室内に
掲示しましょう。

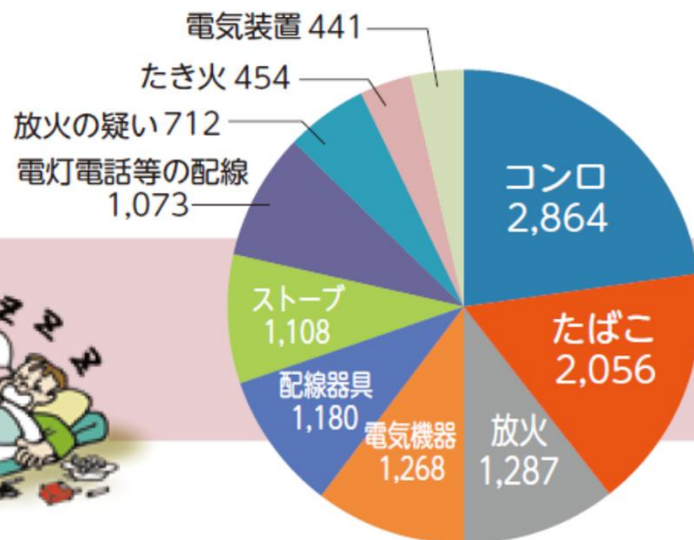
出典：「民泊を始めるにあたって」（総務省消防庁）

（<https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/suisin/post20.html>）をもとに一部抜粋して作成

建物火災の主な出火原因である
「コンロ」「ストーブ」「たばこ」に対する
出火防止対策を講じましょう。

建物火災の主な出火原因

出典：令和2年版消防白書（総務省消防庁）



1 火気使用器具 に対する 注意喚起

コンロなどの調理器具やストーブなどの暖房器具といった火気使用器具は、適切に取り扱わないと火災に至る危険性があります。

備え付けの火気使用器具の特性を踏まえて、不適切な取り扱い事例や注意事項を具体的に示し、注意喚起しましょう。

注意喚起事項の例

- 火気使用器具に燃える物を近づけない
- 調理している間はその場を離れない
- 備え付けの鍋などの調理用品以外を使用しない

※民泊に火気使用器具を設置するときは、安全装置が搭載されたものにしましょう。



ストーブの近くに
燃える物を
近づけない

給油が必要な時は
緊急連絡先に連絡



調理中は
コンロから
離れない

2 喫煙ルールの徹底

たばこの不始末により火災に至る危険性があります。喫煙の可否や喫煙時のルールなどを具体的に示しましょう。

- 室内禁煙、ベランダ喫煙禁止
- ベッドでの喫煙禁止
- 灰皿は水の入ったものを使用

※寝具などは防災性能のある製品にして、たばこ火災のリスクをなくしましょう。



OR



灰皿には水を入れる



吸い殻は貯めない

吸い殻をゴミ箱に捨てない
(所定の吸い殻入れに入れる)

3 消火器などの 設置場所と 使用方法の 説明

火災が小さければ、消火器による初期消火が有効です。宿泊前に、民泊利用者に対し消火器の設置場所と使用方法を理解できるように説明しましょう。また、屋内消火栓設備が設置されている場合は、その使用方法も説明しましょう。

※すぐに初期消火を行えるよう、民泊に消火器などを設置しましょう。



キッチンに来たら、調理器具周辺から火災が発生していた！



天井まで火は届いていません。まだ消すことができそうです。



火元に向けて消火剤を放出します。火が消えたら、ガスの元栓を閉めます。

3 消火器の使用方法



火災発生時、すぐに初期消火できるよう、消火器の使用方法を確認しましょう。炎が天井に達している場合は、初期消火をあきらめて、直ちに避難してください。

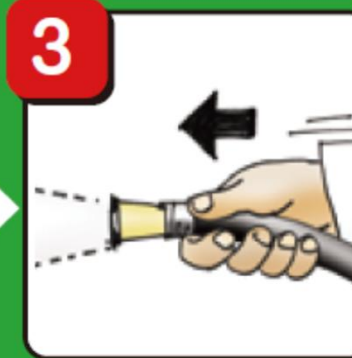
消火器の 使用方法



運搬する時は下のレバーを持つ



黄色いピンを上引き抜く



ノズルを火元に向ける



レバーをにぎるとノズルから消火剤が放出されます

民泊サービスを利用する方へ



119 番通報シート



火災が発生した場合など緊急時は、すぐに119番通報してください。

〈作成例〉

宿泊施設の所在地(必ず伝えること)

住所 ○○市○○町○○

建物名称・部屋番号 ○○マンション○号室

目標物 近くに○○小学校がありますなど

聞かれたことに答えてください

火事ですか・救急ですか？

火事

- 燃えている場所は？
- 何が燃えていますか？
- あなたのお名前・電話番号は？



救急



近くの消防署から消防車・救急車が出動します。



致民宿服务投宿人员



119 报警单



发生火灾等紧急情况下，请立即拨打119报警电话。

所在地（必须告知）

地址

建筑物名称与房间号

目标物

请回答对方的提问

火灾？・还是急救？

火灾

- 起火位置在哪里？
- 什么东西着火了？
- 您的姓名与电话号码？



急救



附近的消防局会出动消防车与急救车。



● 119番通報シートは、次の2次元コードよりダウンロードできます。



出典：「外国人宿泊者向け火災予防等について」（大阪市消防局ホームページ）
(<https://www.city.osaka.lg.jp/shobo/page/0000380624.html>)